

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	約5年間（2013年8月30日～2018年8月22日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドの受益証券
	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	欧州の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、欧州の金融商品取引所上場株式等（不動産投資信託証券を含みます。以下同じ。）に投資し、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。</p> <p>②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 欧州の株式等の中から、時価総額や流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。</p> <p>ロ. 投資対象銘柄の中から、予想配当利回り、企業の利益成長性、財務内容等を分析し、組入候補銘柄を選定します。</p> <p>ハ. 組入候補銘柄から、国および業種や銘柄の分散、株価バリュエーション等を勘案してポートフォリオを構築します。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドの助言を受けま</p> <p>す。</p> <p>④株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。</p> <p>⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p> <p>※ベビーファンド「為替ヘッジあり」においては、保有実質外貨建資産については、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行ないます。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ欧州高配当株ファンド （為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

運用報告書（全体版）

第8期

（決算日 2017年8月22日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）」は、このたび、第8期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<5775>
<5776>

為替ヘッジあり

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース)		株 組 比	式 入 率	株 先 比	式 物 率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率						
	円	円	%		%	%	%	%	%	百万円	
4期末(2015年8月24日)	10,142	100	△ 5.1	12,664	△ 3.8	94.5	—	—	—	11,692	
5期末(2016年2月22日)	9,252	0	△ 8.8	11,478	△ 9.4	94.0	—	—	—	9,908	
6期末(2016年8月22日)	9,553	180	5.2	12,342	7.5	94.7	—	0.8	—	7,160	
7期末(2017年2月22日)	9,844	30	3.4	13,673	10.8	99.2	—	—	—	5,582	
8期末(2017年8月22日)	9,871	180	2.1	13,973	2.2	97.4	—	—	—	4,363	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

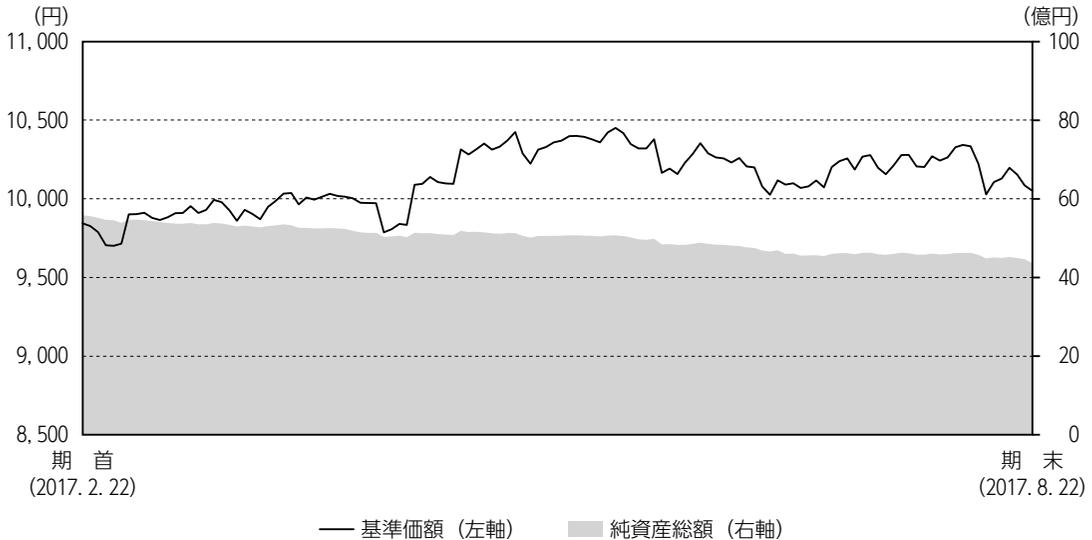
(注4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

■ 基準価額・騰落率

期首：9,844円

期末：9,871円（分配金180円）

騰落率：2.1%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

欧州株式市況は、英国のEU（欧州連合）離脱交渉の行方などが懸念材料となる局面もあったものの、景気指標や企業業績の改善、政局の不透明感の後退などを背景に、上昇基調となりました。このような環境の中、保有していた欧州株式が現地通貨建てで上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ欧州高配当株ファンド (為替ヘッジあり)

年 月 日	基 準 価 額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース)		株式組入率 比	株式先物率 比	投資信託 証券組入比率
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率				
(期首) 2017年2月22日	円	%			%	%	%
	9,844	—	13,673	—	99.2	—	—
2月末	9,701	△ 1.5	13,544	△ 0.9	97.3	—	—
3月末	10,033	1.9	14,011	2.5	98.2	—	—
4月末	10,107	2.7	14,314	4.7	100.1	—	—
5月末	10,378	5.4	14,552	6.4	97.4	—	—
6月末	10,079	2.4	14,239	4.1	99.9	—	—
7月末	10,206	3.7	14,147	3.5	96.8	—	—
(期末) 2017年8月22日	10,051	2.1	13,973	2.2	97.4	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2017. 2. 23 ~ 2017. 8. 22）

欧州株式市況

欧州株式市況は、期首より、景気指標の改善やおおむね良好な企業決算、フランス大統領選挙でのマクロン氏勝利による政局の不透明感の後退などが支援材料となり、2017年5月半ばにかけて上昇基調となりました。その後は、米国トランプ大統領とロシアとの不透明な関係をめぐる疑惑（ロシアゲート）の深刻化、英国のEU離脱交渉に関する不透明感、ユーロ高の進行などが懸念材料となり、上値が重い展開で期末を迎えました。

前期における「今後の運用方針」**当ファンド**

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行いません。

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

欧州では政治イベントが控えています、実体経済への影響は限定的とみられ、引き続き緩やかな景気回復が想定されます。また、緩和的な金融環境やユーロ安を受けて、企業業績の改善ペースの加速が期待されます。企業業績の改善からキャッシュフローも増加傾向にあり、緩和的な金融環境が続く中、高配当の魅力は依然として高く、業績および配当成長銘柄に注目してまいりたいと考えております。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力していきます。

ポートフォリオについて

（2017. 2. 23 ～ 2017. 8. 22）

当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行ないました。

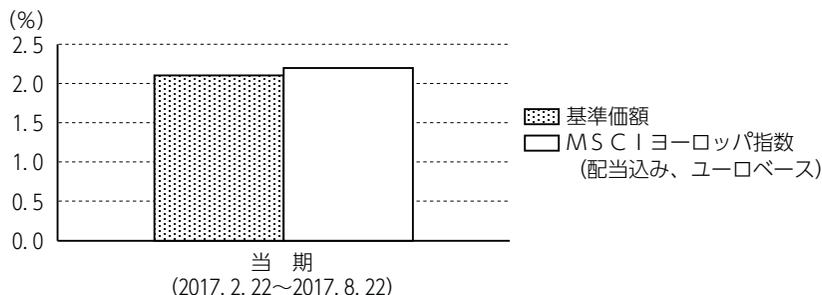
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフローなどの成長性や負債比率などの財務体質の健全性を考慮し、ポートフォリオに組み入れました。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄の組み入れを行ないました。セクターでは、欧州景気回復の恩恵が期待された銀行を中心に金融や、強固なブランド力を有する銘柄を中心に生活必需品、欧州景気回復や政局の不透明感の後退を背景に堅調な利益成長が期待された銘柄を中心に資本財・サービスなどのセクターを上位組み入れとしました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）を掲載しております。



分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は180円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2017年 2月23日 ～2017年 8月22日	
当期分配金（税込み）（円）		180
対基準価額比率（％）		1.79
当期の収益（円）		171
当期の収益以外（円）		8
翌期繰越分配対象額（円）		1,044

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	171.84円
(b) 経費控除後の有価証券売却等損益	0.00
(c) 収益調整金	847.54
(d) 分配準備積立金	204.70
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	1,224.09
(f) 分配金	180.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	1,044.09

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行ないます。

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組み入れます。強固なバランスシートや潤沢なキャッシュフローが望める企業を中心に、ポートフォリオを構築してまいります。緩和的な金融環境下、欧州景気の回復や、増加が見込まれるインフラ（社会基盤）投資の恩恵が期待される銘柄は投資魅力が高いと考えており、注目してまいります。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2017. 2. 23～2017. 8. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	80円	0. 791%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10, 127円です。
（投信会社）	(37)	(0. 369)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(40)	(0. 396)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(3)	(0. 026)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	27	0. 266	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(27)	(0. 266)	
有価証券取引税	19	0. 187	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(19)	(0. 187)	
そ の 他 費 用	3	0. 029	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0. 026)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0. 001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	129	1. 273	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年2月23日から2017年8月22日まで)

項目	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	23,488	25,000	1,487,947	1,664,500

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2017年2月23日から2017年8月22日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	13,718,312千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,913,626千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.98

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首		当 期 末	
	口 数	金 額	口 数	評 価 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	5,214,955	3,750,496		4,272,940

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年8月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	4,272,940	95.0
コール・ローン等、その他	222,909	5.0
投資信託財産総額	4,495,849	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月22日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=140.84円、1スイス・フラン=113.44円、1デンマーク・クローネ=17.34円、1スウェーデン・クローネ=13.52円、1ユーロ=128.95円です。

(注3) ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(6,084,708千円)の投資信託財産総額(6,209,553千円)に対する比率は、98.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年8月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	8,760,844,656円
コール・ローン等	16,021,544
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド(評価額)	4,272,940,169
未収入金	4,471,882,943
(B) 負債	4,397,804,768
未払金	4,266,623,223
未払収益分配金	79,557,234
未払解約金	11,379,659
未払信託報酬	40,111,044
その他未払費用	133,608
(C) 純資産総額(A-B)	4,363,039,888
元本	4,419,846,376
次期繰越損益金	△ 56,806,488
(D) 受益権総口数	4,419,846,376口
1万口当り基準価額(C/D)	9,871円

* 期首における元本額は5,671,400,239円、当期中における追加設定元本額は19,229,418円、同解約元本額は1,270,783,281円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,871円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は56,806,488円です。

ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジあり）

■損益の状況

当期 自2017年2月23日 至2017年8月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 10,010円
受取利息	789
支払利息	△ 10,799
(B) 有価証券売買損益	131,907,267
売買益	564,507,983
売買損	△ 432,600,716
(C) 信託報酬等	△ 40,255,492
(D) 当期損益金 (A + B + C)	91,641,765
(E) 前期繰越損益金	△ 443,493,639
(F) 追加信託差損益金	374,602,620
(配当等相当額)	(197,738,080)
(売買損益相当額)	(176,864,540)
(G) 合計 (D + E + F)	22,750,746
(H) 収益分配金	△ 79,557,234
次期繰越損益金 (G + H)	△ 56,806,488
追加信託差損益金	374,602,620
(配当等相当額)	(197,738,080)
(売買損益相当額)	(176,864,540)
分配準備積立金	86,871,354
繰越損益金	△ 518,280,462

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	75,951,936円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	374,602,620
(d) 分配準備積立金	90,476,652
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	541,031,208
(f) 分配金	79,557,234
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	461,473,974
(h) 受益権総口数	4,419,846,376口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金

180円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、8月22日現在の基準価額（1万口当り9,871円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

為替ヘッジなし

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株式 組入率	株式 先比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
4期末(2015年8月24日)	10,877	110	△ 1.8	13,466	△ 1.7	94.8	—	—	5,429
5期末(2016年2月22日)	8,812	0	△ 19.0	11,049	△ 18.0	95.2	—	—	3,763
6期末(2016年8月22日)	7,815	110	△ 10.1	10,762	△ 2.6	96.0	—	0.8	2,807
7期末(2017年2月22日)	8,626	40	10.9	12,584	16.9	99.4	—	—	2,131
8期末(2017年8月22日)	8,960	170	5.8	13,835	9.9	99.4	—	—	1,718

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

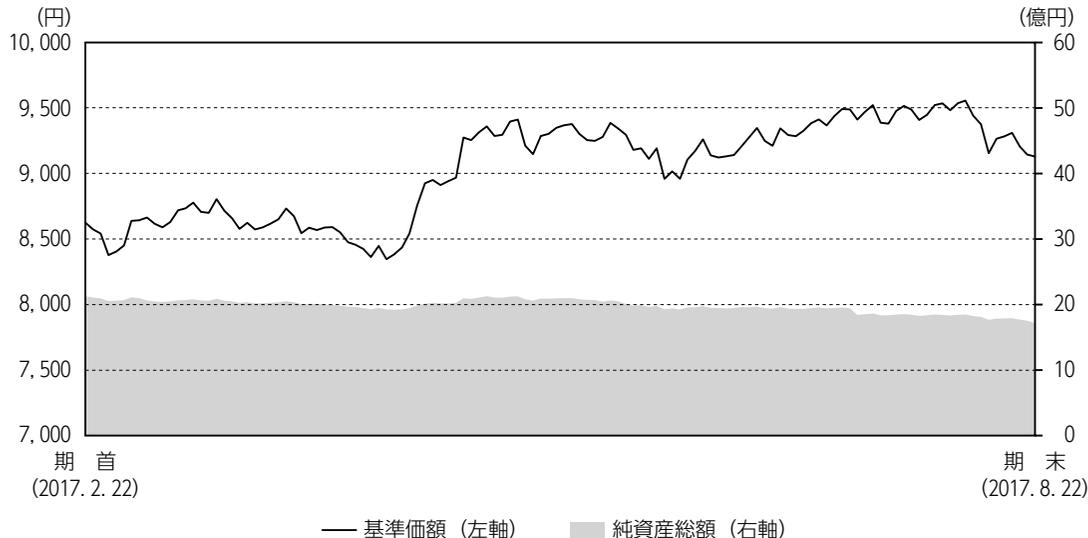
(注4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

■ 基準価額・騰落率

期首：8,626円

期末：8,960円（分配金170円）

騰落率：5.8%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

欧州株式市況は、景気指標や企業業績の改善、政局の不透明感の後退などを背景に、上昇基調となりました。また為替につきましても、EU（欧州連合）離脱交渉に関する不透明感から英ポンドが対円で小幅に下落した以外は、主要通貨は円に対しおおむね上昇しました。このような環境の中、欧州の株式に投資をした結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジなし）

年 月 日	基 準 価 額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率				
(期首) 2017年2月22日	円 8,626	% —	12,584	% —	% 99.4	% —	% —
2月末	8,404	△ 2.6	12,373	△ 1.7	98.0	—	—
3月末	8,733	1.2	12,887	2.4	98.3	—	—
4月末	8,911	3.3	13,282	5.5	98.9	—	—
5月末	9,249	7.2	13,849	10.0	98.5	—	—
6月末	9,249	7.2	13,991	11.2	98.9	—	—
7月末	9,408	9.1	14,083	11.9	97.1	—	—
(期末) 2017年8月22日	9,130	5.8	13,835	9.9	99.4	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2017. 2. 23 ～ 2017. 8. 22）

欧州株式市況

欧州株式市況は、期首より、景気指標の改善やおおむね良好な企業決算、フランス大統領選挙でのマクロン氏勝利による政局の不透明感の後退などが支援材料となり、2017年5月半ばにかけて上昇基調となりました。その後は、米国トランプ大統領とロシアとの不透明な関係をめぐる疑惑（ロシアゲート）の深刻化、英国のEU離脱交渉に関する不透明感、ユーロ高の進行などが懸念材料となり、上値が重い展開で期末を迎えました。

為替相場

為替相場は、おおむね円安が進行しました。欧州における政局の不透明感の後退、景気指標や企業業績の改善を受けて、欧州通貨が円に対して買われました。英ポンドは、EU離脱交渉に関する不透明感や景気減速懸念などを背景に、円に対して小幅に下落しました。

前期における「今後の運用方針」

当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

欧州では政治イベントが控えています。実体経済への影響は限定的とみられ、引き続き緩やかな景気回復が想定されます。また、緩和的な金融環境やユーロ安を受けて、企業業績の改善ペースの加速が期待されます。企業業績の改善からキャッシュフローも増加傾向にあり、緩和的な金融環境が続く中、高配当の魅力は依然として高く、業績および配当成長銘柄に注目してまいります。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力していきます。

ポートフォリオについて

（2017. 2. 23 ～ 2017. 8. 22）

当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

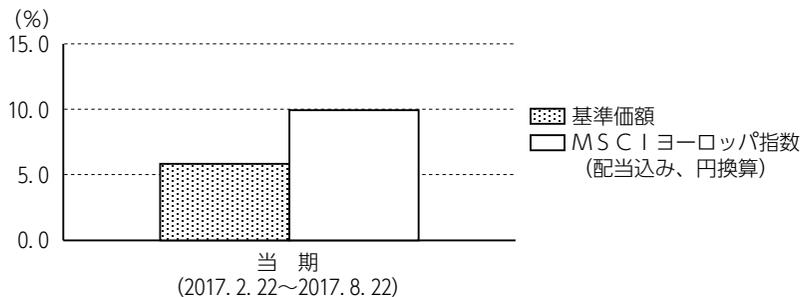
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフローなどの成長性や負債比率などの財務体質の健全性を考慮し、ポートフォリオに組み入れました。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄の組み入れを行ないました。セクターでは、欧州景気回復の恩恵が期待された銀行を中心に金融や、強固なブランド力を有する銘柄を中心に生活必需品、欧州景気回復や政局の不透明感の後退を背景に堅調な利益成長が期待された銘柄を中心に資本財・サービスなどのセクターを上位組み入れとしました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）を掲載しております。



分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は170円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2017年2月23日 ～2017年8月22日	
当期分配金（税込み）（円）		170
対基準価額比率（％）		1.86
当期の収益（円）		170
当期の収益以外（円）		—
翌期繰越分配対象額（円）		1,196

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	191.41円
(b) 経費控除後の有価証券売却等損益	0.00
(c) 収益調整金	364.31
(d) 分配準備積立金	811.13
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	1,366.86
(f) 分配金	170.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	1,196.86

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり利益の獲得による信託財産の成長をめざします。

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組み入れます。強固なバランスシートや潤沢なキャッシュフローが望める企業を中心に、ポートフォリオを構築してまいります。緩やかな金融環境下、欧州景気の回復や、増加が見込まれるインフラ（社会基盤）投資の恩恵が期待される銘柄は投資魅力が高いと考えており、注目してまいります。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2017. 2. 23~2017. 8. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	72円	0.792%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,037円です。
（投 信 会 社）	(33)	(0.369)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(36)	(0.396)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(2)	(0.026)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	24	0.267	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(24)	(0.267)	
有 価 証 券 取 引 税	17	0.187	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(17)	(0.187)	
そ の 他 費 用	3	0.029	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(2)	(0.026)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	115	1.275	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジなし）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2017年2月23日から2017年8月22日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	22,781	26,000	509,863	574,500

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2017年2月23日から2017年8月22日まで）

項 目	当 期
	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	13,718,312千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,913,626千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.98

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	1,994,388	1,507,306	1,717,274

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年8月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	1,717,274	97.0
コール・ローン等、その他	53,582	3.0
投資信託財産総額	1,770,857	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月22日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=140.84円、1スイス・フラン=113.44円、1デンマーク・クローネ=17.34円、1スウェーデン・クローネ=13.52円、1ユーロ=128.95円です。

（注3）ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（6,084,708千円）の投資信託財産総額（6,209,553千円）に対する比率は、98.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年8月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,770,857,270円
コール・ローン等	16,582,767
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド（評価額）	1,717,274,503
未収入金	37,000,000
(B) 負債	52,750,793
未払収益分配金	32,598,101
未払解約金	4,183,972
未払信託報酬	15,915,763
その他未払費用	52,957
(C) 純資産総額（A－B）	1,718,106,477
元本	1,917,535,356
次期繰越損益金	△ 199,428,879
(D) 受益権総口数	1,917,535,356口
1万口当り基準価額（C/D）	8,960円

*期首における元本額は2,470,479,672円、当期中における追加設定元本額は57,724,729円、同解約元本額は610,669,045円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は8,960円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は199,428,879円です。

■損益の状況

当期 自2017年2月23日 至2017年8月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 2,165円
受取利息	215
支払利息	△ 2,380
(B) 有価証券売買損益	110,581,800
売買益	138,300,636
売買損	△ 27,718,836
(C) 信託報酬等	△ 15,968,731
(D) 当期損益金 (A + B + C)	94,610,904
(E) 前期繰越損益金	△ 331,300,424
(F) 追加信託差損益金	69,858,742
(配当等相当額)	(54,246,315)
(売買損益相当額)	(15,612,427)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 166,830,778
(H) 収益分配金	△ 32,598,101
次期繰越損益金 (G + H)	△ 199,428,879
追加信託差損益金	69,858,742
(配当等相当額)	(54,246,315)
(売買損益相当額)	(15,612,427)
分配準備積立金	159,644,020
繰越損益金	△ 428,931,641

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいひ、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	36,704,006円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	69,858,742
(d) 分配準備積立金	155,538,115
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	262,100,863
(f) 分配金	32,598,101
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	229,502,762
(h) 受益権総口数	1,917,535,356口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金

170円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、8月22日現在の基準価額（1万口当り8,960円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

運用報告書 第8期 (決算日 2017年8月22日)

(計算期間 2017年2月23日～2017年8月22日)

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドの第8期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	欧州の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）
運用方法	<p>①主として、欧州の金融商品取引所上場株式等（不動産投資信託証券を含みます。以下同じ。）に投資し、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。</p> <p>②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 欧州の株式等の中から、時価総額や流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。</p> <p>ロ. 投資対象銘柄の中から、予想配当利回り、企業の利益成長性、財務内容等を分析し、組入候補銘柄を選定します。</p> <p>ハ. 組入候補銘柄から、国および業種や銘柄の分散、株価バリュエーション等を勘案してポートフォリオを構築します。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドの助言を受けます。</p> <p>④株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。</p> <p>⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>
株式組入制限	無制限

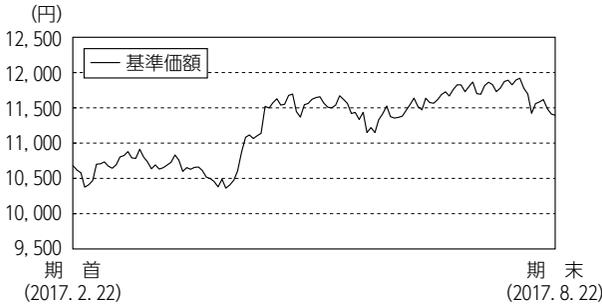
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年月日	基準価額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株式組入 比率	株式先物 比率	投資信託 証券 組入比率
	円	%	参考指数	%			
(期首) 2017年2月22日	10,678	—	12,584	—	99.4	—	—
2月末	10,405	△ 2.6	12,373	△ 1.7	98.0	—	—
3月末	10,828	1.4	12,887	2.4	98.3	—	—
4月末	11,062	3.6	13,282	5.5	98.9	—	—
5月末	11,499	7.7	13,849	10.0	98.4	—	—
6月末	11,515	7.8	13,991	11.2	98.9	—	—
7月末	11,729	9.8	14,083	11.9	97.1	—	—
(期末) 2017年8月22日	11,393	6.7	13,835	9.9	99.4	—	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCIヨーロッパ指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数(配当込み、ユーロベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数(配当込み、ユーロベース)は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,678円 期末：11,393円 騰落率：6.7%

【基準価額の主な変動要因】

欧州株式市況は、景気指標や企業業績の改善、政局の不透明感の後退などを背景に、上昇基調となりました。また為替につきましても、EU(欧州連合)離脱交渉に関する不透明感から英ポンドが対円で小幅に下落した以外は、主要通貨は円に対しおおむね上昇しました。このような環境の中、欧州の株式に投資をした結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○欧州株式市況

欧州株式市況は、期首より、景気指標の改善やおおむね良好な企業決算、フランス大統領選挙でのマクロン氏勝利による政局の不透明感の後退などが支援材料となり、2017年5月半ばにかけて上昇基調となりました。その後は、米国トランプ大統領とロシアとの不透明な関係をめぐる疑念(ロシアゲート)の深刻化、英国のEU離脱交渉に関する不透明感、ユーロ高の進行などが懸念材料となり、上値が重い展開で期末を迎えました。

○為替相場

為替相場は、おおむね円安が進行しました。欧州における政局の不透明感の後退、景気指標や企業業績の改善を受けて、欧州通貨が円に対して買われました。英ポンドは、EU離脱交渉に関する不透明感や景気減速懸念などを背景に、円に対して小幅に下落しました。

◆前期における「今後の運用方針」

欧州では政治イベントが控えていますが、実体経済への影響は限定的とみられ、引き続き緩やかな景気回復が想定されます。また、緩和的な金融環境とユーロ安を受けて、企業業績の改善ペースの加速が期待されます。企業業績の改善からキャッシュフローも増加傾向にあり、緩和的な金融環境が続く中、高配当の魅力は依然として高く、業績および配当成長銘柄に注目してまいりたいと考えております。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性を勘案し、個別銘柄の選別投資に注力していきます。

◆ポートフォリオについて

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフローなどの成長性や負債比率などの財務体質の健全性を考慮し、ポートフォリオに組み入れました。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄の組み入れを行ないました。セクターでは、欧州景気回復の恩恵が期待された銀行を中心に金融や、強固なブランド力を有する銘柄を中心に生活必需品、欧州景気回復や政局の不透明感の後退を背景に堅調な利益成長が期待された銘柄を中心に資本財・サービスなどのセクターを上位組み入れとしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

《今後の運用方針》

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組み入れます。強固なバランスシートや潤沢なキャッシュフローが望める企業を中心に、ポートフォリオを構築してまいります。緩和的な金融環境下、欧州景気の回復や、増加が見込まれるインフラ（社会基盤）投資の恩恵が期待される銘柄は投資魅力が高いと考えており、注目してまいります。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	30円 (30)
有価証券取引税 (株式)	21 (21)
その他費用 (保管費用)	3 (3)
(その他)	(0)
合 計	54

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

株 式

(2017年2月23日から2017年8月22日まで)

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
イギリス	百株 21,378	千イギリス・ポンド 14,171	百株 22,960	千イギリス・ポンド 18,139
	(—)	(—)		
スイス	百株 364	千スイス・フラン 5,207	百株 489	千スイス・フラン 9,034
	(—)	(△ 13)		
デンマーク	百株 132	千デンマーク・クローネ 4,553	百株 16	千デンマーク・クローネ 1,273
	(—)	(—)		
ノルウェー	百株 —	千ノルウェー・クローネ —	百株 600	千ノルウェー・クローネ 8,569
	(—)	(—)		
スウェーデン	百株 1,201	千スウェーデン・クローネ 20,302	百株 2,872	千スウェーデン・クローネ 27,177
	(330)	(—)		
ユーロ (アイルランド)	百株 340	千ユーロ 856	百株 350	千ユーロ 1,106
	(—)	(—)		
ユーロ (オランダ)	百株 4,470	千ユーロ 4,050	百株 1,113	千ユーロ 1,476
	(—)	(—)		
ユーロ (ベルギー)	百株 125	千ユーロ 808	百株 111	千ユーロ 755
	(—)	(—)		
ユーロ (ルクセンブルグ)	百株 101	千ユーロ 682	百株 481.66	千ユーロ 964
	(△ 693.34)	(—)		
ユーロ (フランス)	百株 704	千ユーロ 5,401	百株 3,257	千ユーロ 12,936
	(—)	(—)		
ユーロ (ドイツ)	百株 1,204	千ユーロ 6,289	百株 948	千ユーロ 6,597
	(—)	(△ 5)		
ユーロ (スペイン)	百株 2,081	千ユーロ 2,081	百株 3,634.55	千ユーロ 2,617
	(—)	(—)		
ユーロ (イタリア)	百株 6,500	千ユーロ 1,175	百株 6,150	千ユーロ 902
	(—)	(—)		
ユーロ (フィンランド)	百株 500	千ユーロ 247	百株 550	千ユーロ 2,484
	(—)	(—)		
ユーロ (その他)	百株 620	千ユーロ 1,437	百株 —	千ユーロ —
	(—)	(—)		
ユーロ (ユーロ通貨計)	百株 16,645	千ユーロ 23,030	百株 16,595.21	千ユーロ 29,840
	(△ 693.34)	(△ 5)		

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株 式

(2017年2月23日から2017年8月22日まで)

当 期				期			
買		付		売		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
ROCHE HOLDING AG-GENUSSSCHEIN (スイス)	9.7	279,720	28,837	TOTAL SA (フランス)	93	522,826	5,621
IMPERIAL BRANDS PLC (イギリス)	51.8	278,523	5,376	AXA SA (フランス)	164.8	474,597	2,879
SANOFI (フランス)	21	212,974	10,141	ALLIANZ SE-REG (ドイツ)	22	459,103	20,868
UNILEVER NV-CVA (オランダ)	34	205,208	6,035	ROCHE HOLDING AG-GENUSSSCHEIN (スイス)	11.5	323,212	28,105
NOVARTIS AG-REG (スイス)	21	194,572	9,265	SAMPO OYJ-A SHS (フィンランド)	55	312,719	5,685
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS (イギリス)	62	186,356	3,005	RIO TINTO PLC (イギリス)	67	311,559	4,650
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA (スペイン)	196.1	173,604	885	SWISS RE AG (スイス)	27	271,384	10,051
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N (オランダ)	73	166,167	2,276	3I GROUP PLC (イギリス)	198	241,611	1,220
DIAGEO PLC (イギリス)	46	157,797	3,430	SANOFI (フランス)	21	228,929	10,901
BAYER AG-REG (ドイツ)	9.6	137,308	14,302	IBERDROLA SA (スペイン)	253.955	219,919	865

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

外国株式

銘 柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千円・ポンド	千円	
(イギリス)					
BP PLC	1,900	3,940	1,734	244,243	エネルギー
BARCLAYS PLC	4,300	4,960	958	134,997	金融
BRITVIC PLC	—	1,200	900	126,756	生活必需品
PRUDENTIAL PLC	370	590	1,062	149,696	金融
INMARSAT PLC	1,250	520	380	53,572	電気通信サービス
BAE SYSTEMS PLC	500	600	351	49,519	資本財・サービス
GLAXOSMITHKLINE PLC	940	490	724	102,102	ヘルスケア
INFORMA PLC	1,550	—	—	—	一般消費・サービス
ULTRA ELECTRONICS HLDGS PLC	140	—	—	—	資本財・サービス
DIAGEO PLC	—	460	1,178	165,917	生活必需品
RIO TINTO PLC	840	170	587	82,734	素材
LADBROKES CORAL GROUP PLC	4,400	4,200	504	70,983	一般消費・サービス
SMITH & NEPHEW PLC	—	370	503	70,870	ヘルスケア
GLENCORE PLC	—	780	266	37,493	素材
DIRECT LINE INSURANCE GROUP	900	—	—	—	金融
SAINSBURY (J) PLC	—	1,950	463	65,253	生活必需品
VODAFONE GROUP PLC	3,000	1,900	416	58,697	電気通信サービス
WPP PLC	550	400	624	87,940	一般消費・サービス
ASTRAZENECA PLC	295	195	861	121,335	ヘルスケア
FERGUSON PLC	140	—	—	—	資本財・サービス
LEGAL & GENERAL GROUP PLC	5,300	—	—	—	金融
3I GROUP PLC	1,980	—	—	—	金融

銘 柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千円・ポンド	千円	
ASHTAD GROUP PLC	550	490	770	108,555	資本財・サービス
NATIONAL GRID PLC	970	—	—	—	公益事業
IMPERIAL BRANDS PLC	—	218	696	98,096	生活必需品
BHP BILLITON PLC	290	140	191	26,934	素材
MONDI PLC	—	340	706	99,506	素材
PERSIMMON PLC	280	110	281	39,598	一般消費・サービス
BT GROUP PLC	—	1,660	485	68,314	電気通信サービス
TULLOW OIL PLC	—	2,300	361	50,922	エネルギー
INTERMEDIATE CAPITAL GROUP	—	1,180	1,049	147,743	金融
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	300	—	—	—	エネルギー
イギリス・ポンド 株数・金額	30,745	29,163	16,059	2,261,787	
通 貨 計 銘柄数<比率>	22銘柄	24銘柄		<37.8%>	
(スイス)					
ROCHE HOLDING AG-GENUSSSCHEIN	18	—	—	—	ヘルスケア
SWISS RE AG	325	106	929	105,395	金融
FISCHER (GEORG)-REG	3	9	990	112,305	資本財・サービス
ZURICH INSURANCE GROUP AG	70	—	—	—	金融
NOVARTIS AG-REG	—	210	1,678	190,460	ヘルスケア
STRAUMANN HOLDING AG-REG	34	—	—	—	ヘルスケア
スイス・フラン 株数・金額	450	325	3,598	408,161	
通 貨 計 銘柄数<比率>	5銘柄	3銘柄		<6.8%>	

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

銘柄	柄	期首		当期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(デンマーク)		百株	百株	千円	千円	
PANDORA A/S		100	84	5,140	89,141	一般消費・サービス
DFDS A/S		—	132	4,804	83,315	資本財・サービス
デンマーク・クロス		株数、金額	100	216	9,945	172,456
通貨計		銘柄数<比率>	1銘柄	2銘柄		<2.9%>
(ノルウェー)		百株	百株	千円	千円	
STATOIL ASA		600	—	—	—	エネルギー
ノルウェー・クロス		株数、金額	600	—	—	
通貨計		銘柄数<比率>	1銘柄	—		<—>
(スウェーデン)		百株	百株	千円	千円	
NORDEA BANK AB		1,100	—	—	—	金融
TELE2 AB-B SHS		700	—	—	—	電気通信サービス
SVENSKA CELLULOSA AB SCA-B		70	—	—	—	素材
INTRUM JUSTITIA AB		—	199	4,863	65,755	資本財・サービス
ESSITY AKTIEBOLAG-B		—	330	7,111	96,147	生活必需品
スウェーデン・クロス		株数、金額	1,870	529	11,975	161,902
通貨計		銘柄数<比率>	3銘柄	2銘柄		<2.7%>
ユーロ (アイルランド)		百株	百株	千ユーロ	千円	
SMURFIT KAPPA GROUP PLC		—	340	850	109,607	素材
CRH PLC		350	—	—	—	素材
国小計		株数、金額	350	340	850	109,607
通貨計		銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄		<1.8%>
ユーロ (オランダ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
UNILEVER NV-CVA		—	178	885	114,226	生活必需品
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N		—	431	715	92,286	生活必需品
KONINKLIJKE KPN NV		—	2,748	823	106,164	電気通信サービス
国小計		株数、金額	—	3,357	2,424	312,677
通貨計		銘柄数<比率>	—	3銘柄		<5.2%>
ユーロ (ベルギー)		百株	百株	千ユーロ	千円	
KBC GROEP NV		110	124	858	110,681	金融
国小計		株数、金額	110	124	858	110,681
通貨計		銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄		<1.8%>
ユーロ (ルクセンブルグ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
STABILUS SA		90	151	1,070	138,033	資本財・サービス
RTL GROUP		100	115	763	98,451	一般消費・サービス
ARCELORMITTAL		1,150	—	—	—	素材
国小計		株数、金額	1,340	266	1,833	236,484
通貨計		銘柄数<比率>	3銘柄	2銘柄		<3.9%>

銘柄	柄	期首		当期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ (フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円	
TOTAL SA		930	—	—	—	エネルギー
KERING		24	17	522	67,342	一般消費・サービス
BNP PARIBAS		210	170	1,099	141,788	金融
PERNOD RICARD SA		—	77	903	116,568	生活必需品
SOCIETE GENERALE SA		100	254	1,197	154,480	金融
ACCOR SA		250	134	523	67,449	一般消費・サービス
CAPGEMINI SE		—	67	616	79,458	情報技術
TARKETT		50	—	—	—	資本財・サービス
AXA SA		1,980	332	815	105,187	金融
RENAULT SA		128	68	509	65,755	一般消費・サービス
国小計		株数、金額	3,672	1,119	6,188	798,032
通貨計		銘柄数<比率>	8銘柄	8銘柄		<13.3%>
ユーロ (ドイツ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
BAYER AG-REG		—	96	1,021	131,714	ヘルスケア
SIEMENS AG-REG		—	42	466	60,170	資本財・サービス
BASF SE		—	99	796	102,690	素材
ALLIANZ SE-REG		220	—	—	—	金融
FRESENIUS SE & CO KGAA		—	133	908	117,119	ヘルスケア
UNITED INTERNET AG-REG SHARE		—	40	197	25,524	情報技術
KOENIG & BAUER AG		40	126	770	99,387	資本財・サービス
SILTRONIC AG		70	—	—	—	情報技術
INFINEON TECHNOLOGIES AG		—	270	503	64,863	情報技術
VONOVIA SE		220	—	—	—	不動産
国小計		株数、金額	550	806	4,664	601,469
通貨計		銘柄数<比率>	4銘柄	7銘柄		<10.0%>
ユーロ (スペイン)		百株	百株	千ユーロ	千円	
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA		—	1,761	1,309	168,902	金融
IBERDROLA SA		2,539.55	—	—	—	公益事業
AMADEUS IT GROUP SA		—	75	388	50,048	情報技術
MASMOVIL IBERCOM SA		—	20	119	15,422	電気通信サービス
EDP RENOVAVEIS SA		870	—	—	—	公益事業
国小計		株数、金額	3,409.55	1,856	1,817	234,373
通貨計		銘柄数<比率>	2銘柄	3銘柄		<3.9%>
ユーロ (イタリア)		百株	百株	千ユーロ	千円	
TELECOM ITALIA-RSP		9,000	8,200	544	70,210	電気通信サービス
SALINI IMPREGILO SPA		600	2,100	602	77,664	資本財・サービス
ENEL SPA		2,600	2,250	1,140	147,099	公益事業
国小計		株数、金額	12,200	12,550	2,287	294,974
通貨計		銘柄数<比率>	3銘柄	3銘柄		<4.9%>

銘柄	株数	株数	評価額		業種等
			外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ (フィンランド)	株数	株数	千ユーロ	千円	
NOKIA OYJ	500	1,000	522	67,376	情報技術
SAMPO OYJ-A SHS	550	—	—	—	金融
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,050 2銘柄	1,000 1銘柄	522 <1.1%>	67,376
ユーロ (その他)	株数	株数	千ユーロ	千円	
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	—	620	1,433	184,842	エネルギー
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	— 1銘柄	620 <3.1%>	1,433	184,842
ユーロ	株数、金額	22,681.55	22,038	22,881	2,950,519
通貨計	銘柄数<比率>	24銘柄	30銘柄	<49.3%>	
ファンド	株数、金額	56,446.55	52,271	—	5,954,827
合計	銘柄数<比率>	56銘柄	61銘柄	<99.4%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年8月22日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 5,954,827	% 95.9
コール・ローン等、その他	254,725	4.1
投資信託財産総額	6,209,553	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月22日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=140.84円、1スイス・フラン=113.44円、1デンマーク・クローネ=17.34円、1スウェーデン・クローネ=13.52円、1ユーロ=128.95円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産 (6,084,708千円) の投資信託財産総額 (6,209,553千円) に対する比率は、98.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年8月22日現在

項目	当期末
(A) 資産	6,311,912,270円
コール・ローン等	138,291,440
株式 (評価額)	5,954,827,742
未収入金	196,575,240
未収配当金	22,217,848
(B) 負債	321,856,557
未払金	165,856,557
未払解約金	156,000,000
(C) 純資産総額 (A - B)	5,990,055,713
元本	5,257,802,750
次期繰越損益金	732,252,963
(D) 受益権総口数	5,257,802,750口
1万口当り基準価額 (C / D)	11,393円

* 期首における元本額は7,209,343,283円、当期中における追加設定元本額は46,270,319円、同解約元本額は1,997,810,852円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ汎欧州高配当株ファンド (為替ヘッジあり) 3,750,496,067円、ダイワ汎欧州高配当株ファンド (為替ヘッジなし) 1,507,306,683円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,393円です。

■損益の状況

当期 自2017年2月23日 至2017年8月22日

項目	当期
(A) 配当等収益	173,506,341円
受取配当金	173,408,358
受取利息	7,439
その他収益金	163,738
支払利息	△ 73,194
(B) 有価証券売買損益	308,081,437
売買益	836,430,859
売買損	△ 528,349,422
(C) その他費用	△ 1,854,142
(D) 当期損益金 (A + B + C)	479,733,636
(E) 前期繰越損益金	488,978,794
(F) 解約差損益金	△ 241,189,148
(G) 追加信託差損益金	4,729,681
(H) 合計 (D + E + F + G)	732,252,963
次期繰越損益金 (H)	732,252,963

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。